

2011年8月30日  
株式会社損害保険ジャパン

## 企業分野火災保険契約者向け「データ復旧アシスタンスサービス」の提供開始

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田 謙悟、以下「損保ジャパン」）は、株式会社大塚商会（社長：大塚 裕司、以下「大塚商会」）と提携し、2011年9月1日から企業分野火災保険の契約者向けに「データ復旧アシスタンスサービス」の提供を開始します。

損保ジャパンは、今後も安心・満足につながる高品質な商品やサービスの提供を通じて、お客さまから選ばれる保険会社を目指します。

### 1. サービス開始の背景

企業が事業活動を通じて蓄積している顧客情報などの情報やデータの事業継続上の重要性が認識されつつあるなか、火災や水災などの災害発生時のデータ喪失リスクの対策について関心が一層高まっています。

2011年3月11日に発生した東日本大震災においても、多くの企業が営業上の情報やデータを津波などにより喪失し、事業継続にあたって大きな障害に直面しました。

損保ジャパンは、火災や水災など保険金のお支払い対象となる事故の発生に伴い、お客さまのサーバやパソコンが被害を受けた場合に、データ復旧サービスを手がける大塚商会からデータ復旧可否や復旧費用の調査を無料で受けることができるサービスの提供を開始します。本サービスにより、お客さまは迅速にデータ復旧に要する時間やコストの把握ができるとともに、信頼のおける業者からのサポートが得られるようになります。

### 2. サービスの概要

#### (1) サービス提供の対象となる保険商品

2011年9月1日から、以下の企業分野火災保険にご加入のお客さまを対象にデータ復旧アシスタンスサービスの提供を開始します。

①企業総合保険 ②ビジネスオーナーズ

#### (2) サービスの内容、提供の流れ

お客さまがデータ復旧アシスタンスサービスのご利用を希望する場合、損保ジャパンはお客さまに大塚商会の専用フリーダイヤルをご案内します。

お客さまはフリーダイヤルを通じて大塚商会へ連絡し、データ調査依頼書（および障害のある媒体）を大塚商会（注1）へ送付します。

その後、お客さまはデータ復旧可否の調査結果および復旧費用の見積もりを受け取り、実際にデータ復旧するかどうかを判断します。この際にかかるデータ復旧調査費用についてお客さまのご負担はありません（注2）。

（注1）お客さまの利用環境や地域などの条件により、大塚商会グループの株式会社アルファテクノが窓口になる場合があります。

（注2） データ復旧にかかる費用や媒体の郵送費用はお客さまのご負担となります。

#### 【ご参考】大塚商会

商号 : 株式会社大塚商会  
所在地 : 東京都千代田区飯田橋2-18-4  
設立 : 1961年7月17日  
主たる事業内容 : システムインテグレーション事業

以上